

地域資源

■自然資源

赤芝峡、玉川渓谷、片洞門

■歴史資源

越後米沢街道、イザベラの道

■体験交流資源

健康の森横根(朴ノ木峠)

■施設・情報資源

道の駅いいで 道の駅白い森おぐに



▲黒沢峠敷石道

「越後街道」十三峠のひとつであり、敷石が長い間土に埋もれていたが、昭和55年に黒沢集落の人びとによって保存会が結成され、覆土を除去し、往時の姿に整備する活動が始まった。



▲赤芝峡

秋の紅葉の名所。磐梯朝日国立公園に属する荒川峡のなかで、最も紅葉が美しいとされる峡谷。遊歩道が整備されている。

明治11年には、イギリスの女性紀行家イザベラ・バードが訪れ、その時の黒沢峠周辺の村の風景や生活の様子が「日本奥地紀行」に記されている。

活動内容

- 街道整備(保全・調査復元活動) (H20~H24)
- 地域内交流(ウォーキングイベント・峠まつり等) (H20~H24)
- 東北街道交流事業 (H21~H24)
- フォトコンテスト (H21~H22)
- パンフレット作成 (H22~H23)



▲ウォーキングイベント

H20年6月に「ツデーウォーキング」を開催。50名余の参加者が、イザベラ・バードが歩いたいにしへの峠道を歩いた。



▲峠の復元活動

H20年7月に通算3回目となる萱野峠の「敷石惚れ掘れ探検隊」を開催。50名余の参加者が敷石の掘り起こし作業を行った。

今後のスケジュール

事業内容	H20	H21	H22	H23	H24
街道整備					
地域内交流事業					
東北街道交流事業					
フォトコンテスト					
パンフレット作成					